

TOREK 自然農法 ホットニュース

第 253 号 2019. 5. 25

健康な地球に生きる健全な人間の姿を求める「岡田茂吉師」が提唱した「自然農法の原理」に基づき、「無施肥無農薬栽培」を通し、生産、流通、消費者がお互いの現場を理解し合える、安全で豊かな「食」の普及に取り組んでいます。

お茶摘み 2019!

5月18日(土)、静岡県伊豆の国市長者原にて、茶摘みをさせていただきました。参加者は、市川生産グループ27名と、地主の杉山さんと娘さんご夫婦もあわせて30名となりました。

4月末に、畑の周辺では霜害がありましたが、お茶の芽は全く被害に遭わず、キラキラと輝いていました。この日を無事に迎えられたことに大変な感謝です。

5月11日(土)、茶摘みのための事前準備に18名が参加し、ここ何年かでは一番良い状態で迎えられた茶摘みでした。しかし、18日当日は作業間もなく小雨が降り、時おり強く降ったあと、晴れて作業再開という、あわただしい一日となってしまいました。昨年より少し減収ではありますが、106.35kgの収穫をさせていただきました。

今年も昨年に引き続き、機械摘みと手摘みを実施しました。まだ茶木の台が機械摘みに完全にたまっておらず、試行錯誤の段階ではありますが、より多くの方に、安全でおいしいお茶をお届けできますように、取り組ませていただきたいと思います。(市川生産グループ:飯塚友子)



美味しいもの食べたことなかった」等々、リピーターさんになられます。

ご家族で自然農法のほうじ茶を何年も欠かさず飲んでいる方は、「ここに来ると幸せ」と、毎月必ず見え、ご家族の様子やどんどん良くなって行くお話を、その都度聞かせていただきます。

「僕、このミカンジュースゼリーが大好きなんです」と、毎月買いに来られる少年は、様々なことに活躍できるように、元気で幸せな学校生活を送っていると、お母様は話していただきます。

「昔、田舎のおばあちゃん家で食べた卵の味を探し求め、高価な卵を取り寄せしても堪能できず、山本さんの自然卵を食べてみて、あの懐かしい幸せの味に出会えたの！ここに置いてあるだけでは買わなかった。伝えてくれてありがとう」と感謝される方も。様々な品物を食した体感から感動が届き、そのお客様の声から、自然農法の力を学べます。(毎月のレポートは東中野 TOREK 下駄箱上の赤いファイルに満載中)

令和 最初の販売会 in 井上百貨店

木島平の堀さんの自然米を常設販売される、創業130年「井上百貨店」(長野県松本)での、「無施肥無農薬栽培販売会」。毎月1週間ずつ開催され、5年目に突入り、50回目を迎えます!

自然の力と生産者の愛情の結晶の品々がライトを浴び、陳列されている姿は、まぶしく、それぞれが誇らしげに、力強く、お客様へ美味しさをアピールしています。「堆肥も入れないで出来るの?」と、不思議に思いながらも、ほうじ茶の試飲、落花生の試食で、お客様は目を丸くして、「美味しい!」と、無施肥無農薬栽培の話や聞かれ、購入されます。熊本の渡辺さんの椎茸の味に…堀さんの、きな粉の衝撃に…「こんな



そうした報告を百貨店担当者にお伝えすると、「お客様に喜んでいただけることは何よりです。ガンガンお伝えください」と、笑顔で催事場を提供くださいます。待ち望まれる品物を毎回届けてくださる生産者、加工者、無施肥無農薬栽培の品物を期待して下さる多くのお客様。「最後に残った卵は私に買わせてくださいね」と、お客様を超え、サポーターとして支えてくださる方も…。

生産・流通・消費、全ての人たちが喜び、幸せを味わえる販売会に関われることに、心から感謝の思いで、新しい「令和」の時代に「真の健康」への架け橋、「自然農法」がさらに広がりますよう、心を込めてお伝えさせていただきたいと思ひます。(ジョリフィーユ:宮澤弥生)

自然米で強い体に!

東京都 針貝広明

息子は少年野球に所属しています。現在6年生になり、キャプテン、ピッチャー、打順4番と、チームを引っ張り、活躍しています。その陰では親として、常に息子の体と心のケアをしないとイケません。

4年生のとき、息子は野球ひじになってしまいましたが、1ヵ月くらいで治りました。そのときに、普段の食を反省して、まずは骨作りからと思い、毎日、自然米を家庭で食べるようになりました。

ある野球チームでは、子供たちには買った食べものを与えないで、極力、家でお弁当を作ってくださいと、取り組んでいるとのこと。食を通しての体作りを考えてのことだと思ひます。現に、コンビニ弁当や外食などが多いと、子供たちの骨は弱り、ケガなどもしやすいとの話を聞いたことがあります。

我が家では妻が、息子の野球のときは毎回、欠かさずお弁当を作っていて、そして自然米を取り入れています。特に、自然米を食べて体がこうなったとか、まだはっきりとは分かりにくいですが、現在チームの主力として活躍できるのは、大いに食のおかげもあると思ひます。

味に関しては、こういうことがありました。息子が学校で新潟のスキー教室に行ったとき、有名ブランドのお米が夕飯に出たそうです。先生などは「新潟の米はうまいな」と言っていたのですが、息子は「家で食べる自然米のほうが断然うまい!」と思っていたそうです。

これからの時代を担う子供たちが、本物の食を理解し、活躍できることを願っています。



TOREK ホームページが変わった!

自然農法に関する良いニュースは日々、後を絶ちません。新しい時代への、さらなる貢献がなされていくべく、自然農法普及がますます大切になってくるのではないのでしょうか。平成から令和に変わると同時に、TOREK ホームページがリニューアルされました。ぜひご覧ください。(www.torek.jp)

お知らせ

- ★ 自然農法勉強会 6月26日(水) 午前の部 10:30~ / 午後の部 19:00~ (別院講堂)
- ★ 自然農法頒布会 5月27日(月)、6月27日(木) 鎌ヶ谷会場 11:00~15:00 (売切れ次第終了)
- ★ 自然農法頒布会 6月8日(土) 三咲会場 10:00~14:00 (売切れ次第終了)
- ★ 自然農法頒布会 7月7日(日) 東中野会場 10:00~15:00 (売切れ次第終了)

無施肥無農薬栽培物の販売予定

6月3日 於: 伊都能売会館

生産者の方々が直接販売されます。

東京都八王子市長房町57 042-665-6369

- きじま平自然農産: 自然米、納豆、米粉、きな粉、甘納豆
- 市川生産グループ: 新茶(長者原)、新茶(宇佐美) ほうじ茶ティーバッグミニ ● 長柄山自然農園 : 卵
- 菜園 金野 : 小松菜、大根、人参、スナップエンドウ
- 中島農園 : さやえんどう、スナップえんどう、水菜、チンゲン菜、ホウレン草、小松菜
- ジョリフィーユ : マドレーヌ、クッキー、ブランガレット、プリン 他

お問い合わせ先: 編集部 針貝 FAX: 03-3369-3324 e-mail: naturefarming@torek.jp
TOREK活動のホームページもご覧ください。 <http://www.torek.jp>